

大江医家史料館で一節切コンサートを開催

平成30年のNHK正月時代劇「風雲児たち～蘭学革命篇～」の協賛記念特別展「解体新書」と前野良沢に伴い、前野良沢が愛した楽器・一節切のコンサートを開催します。

- 日時 平成30年1月28日（日）13時00分～
- 会場 大江医家史料館（中津市906番地 鷹匠町）
- 料金・申込方法 大江医家史料館の入館料が必要・申込不要（会場の都合で先着30名程度）

1. 一節切とは

一節切は、鎌倉・室町時代から吹かれていた長さ約30cmの縦笛で、織田信長など武将たちに愛されましたが、音域の広い「尺八」が中国からもたらされたことをきっかけに、だんだんと廃れていきました。



村上医家史料館の一節切

中津藩では前野良沢がこの楽器を愛し、良沢から手ほどきを受けた中津藩の武士や医師によって受け継がれていたことが知られています。ドラマの中では、村上医家史料館所蔵の楽器が撮影や挿入曲演奏のために利用されました。

2. 中津・一節截の会とは

今回のコンサートは、「中津・一節截の会」のみなさんのご協力により、展示室内での演奏会が実現できました。

本会は2011年に結成され、現在は会員23名で練習しているほか、楽器作りや、忘れられた曲の掘り起こしなどの活動をしています。

年末の「NHK正月時代劇『風雲児たち～蘭学革命篇～』放送直前プレミアムトーク！in中津」では、ドラマ音楽を担当した邦楽家・藤原道山さんとセッションが実現。本年11月10日（土）には、一節切の全国大会が中津で開催されるなど、現在注目の団体です。



前野良沢

当日は、冒頭に川島真人会長が説明をしたのち、古典曲「伊勢踊り」をはじめ、「荒城の月」などおなじみの名曲まで、計5曲を演奏する予定です。ぜひ、前野良沢が愛した楽器の音色を、江戸情緒あふれる史料館で楽しんでみませんか。

【問合せ先】中津市教育委員会社会教育課文化財室 担当：曾我
(TEL：0979-22-1111・内線602)